

Powershellでデバイスコネクタを出荷時の状態にリセットする

内容

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景説明](#)

[設定](#)

[スタンドアロンサーバでのデバイスコネクタのリセット](#)

[ステップ 1: CIMCライブラリのインストール](#)

[ステップ 2: IPとクレデンシャルの設定](#)

[ステップ 3: クラウドDNSの確認とIDの準備](#)

[ステップ 4: デバイスコネクタのリセット](#)

[ステップ 5: CIMCからの切断](#)

[UCS Managerでのデバイスコネクタのリセット](#)

[ステップ 1: UCSMライブラリのインストール](#)

[ステップ 2: IPとクレデンシャルの設定](#)

[ステップ 3: クラウドDNSの確認とIDの準備](#)

[ステップ 4: デバイスコネクタのリセット](#)

[ステップ 5: UCSMから切断](#)

[関連情報](#)

はじめに

このドキュメントでは、UCS ManagerまたはCisco Integrated Management Controller(CIMC)のデバイスコネクタを工場出荷時のデフォルトにリセットする方法について説明します。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Unified Computing System(UCS)サーバの基本知識
- UCS Manager(UCSM)の基本知識
- Cisco Integrated Management Controller(CIMC)の基本的な知識
- Intersightの基本知識
- Powershellの基本的な知識

使用するコンポーネント

このドキュメントは、特定のソフトウェアのバージョンに限定されるものではありません。

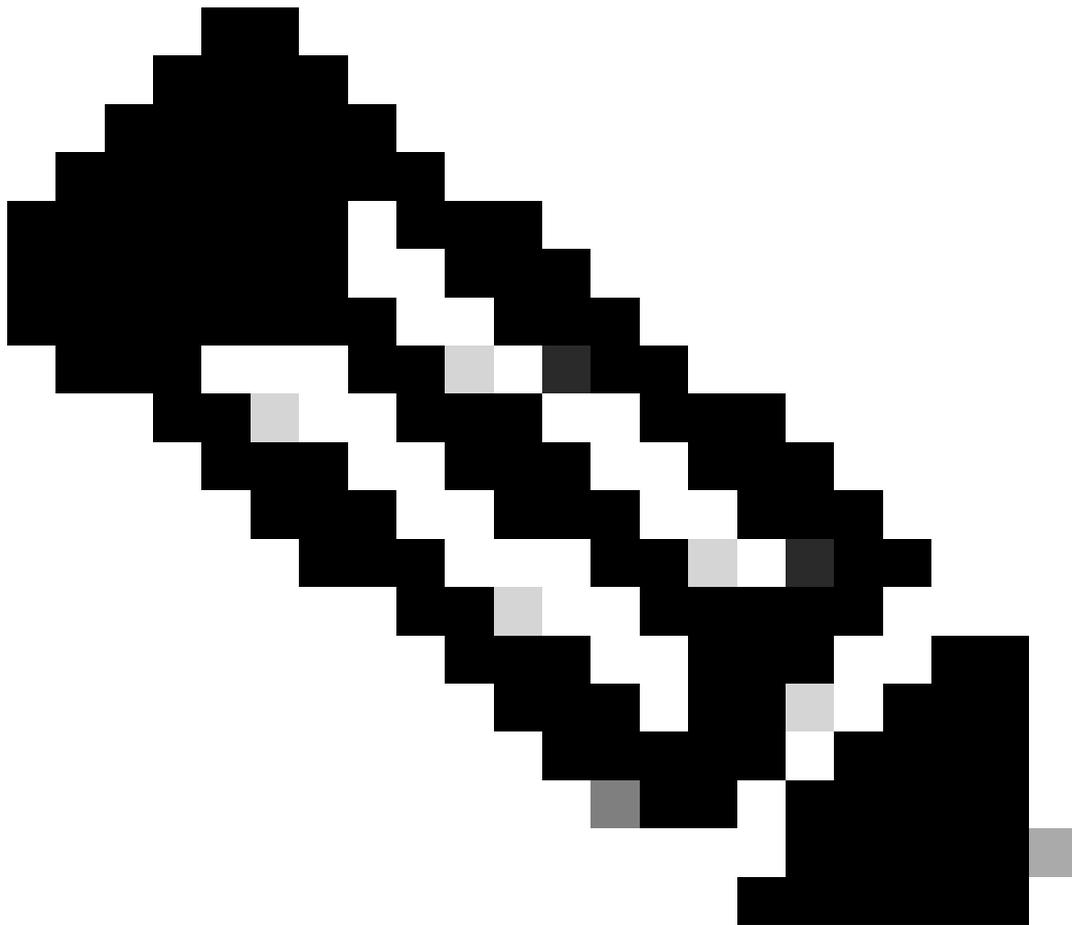
このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

背景説明

この設定を開始する前に、次の要件を満たしていることを確認してください。

- Intersight管理者アカウント
- IntersightおよびUCSMまたはCIMCへの接続
- Powershellを使用するコンピューター

設定



注：この手順を進める前に、Powershellがインストールされている必要があります。

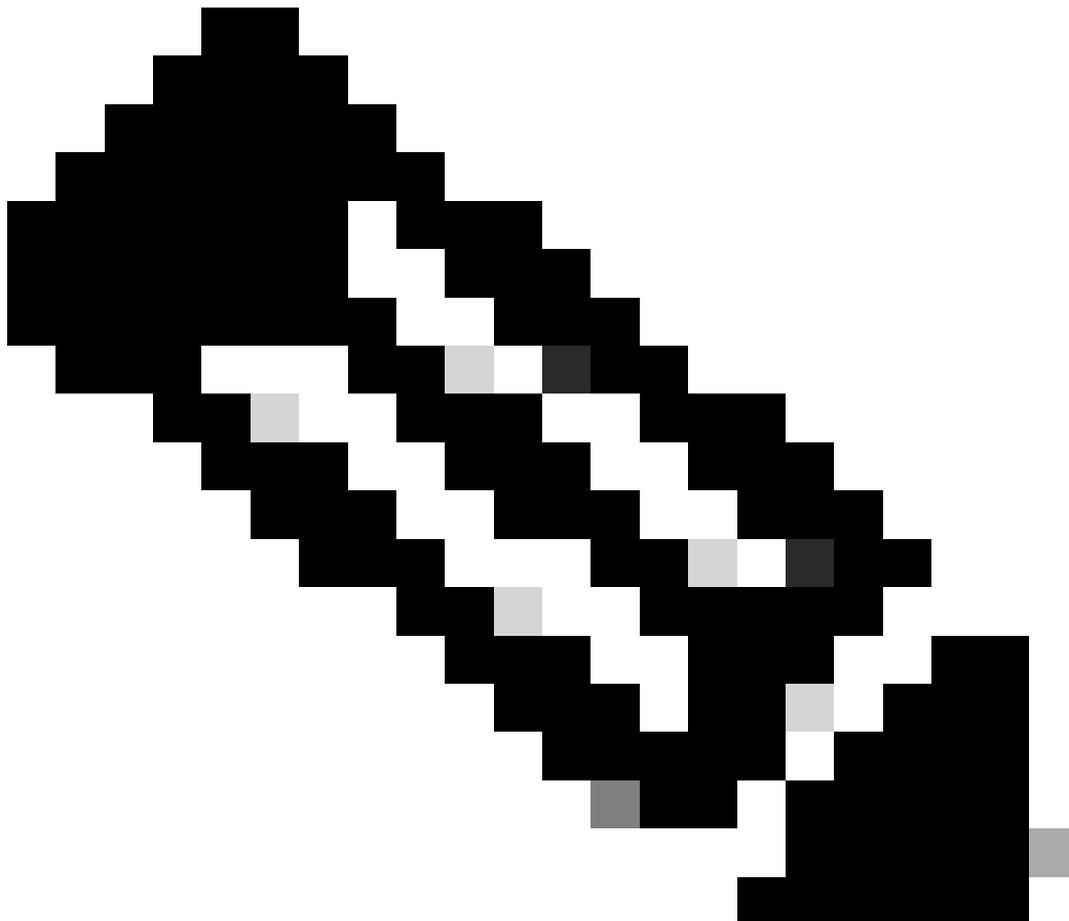
スタンドアロンサーバでのデバイスコネクタのリセット

ステップ 1：CIMCライブラリのインストール

コンピュータでPowershellを起動し、次のコマンドを実行します。

```
PS /Users/admin> Install-Module -Name Cisco.IMC
```

ステップ 2：IPとクレデンシャルの設定



注：管理者アカウントとパスワードを設定する必要があります。管理者権限を持つユー

ザを使用することもできます。

```
PS /Users/admin> $ip = "x.x.x.x"
```

```
PS /Users/admin> $credentials = New-Object -TypeName System.Management.Automation.PSCredential -Argument
```

```
PS /Users/admin> $cookie = Connect-Imc $ip -Credential $credentials | Select Cookie
```

```
PS /Users/admin> $headers = @{  
>> 'ucsmcookie'="ucsm-cookie="+$cookie.cookie  
>> }
```

ステップ 3 : クラウドDNSの確認とIDの準備

```
PS /Users/admin> Invoke-WebRequest https://$ip/connector/DeviceConnections -Headers $headers -SkipCerti
```

次のような出力が表示されます。

```
CloudDns  
-----  
svc.intersight.com
```

本体変数にクラウドDNS出力を使用します。

```
PS /Users/admin> $body = @{  
>> "CloudDns" = "svc.intersight.com"  
>> "ForceResetIdentity" = $true  
>> "ResetIdentity" = $true  
>> }
```

ステップ 4 : デバイスコネクタのリセット

```
PS /Users/admin> Invoke-WebRequest -Method 'Put' -Uri https://$ip/connector/DeviceConnections -Body ($
```

次のような出力が表示されます。

```
StatusCode      : 200
StatusDescription : OK
Content         : [
                  {}
                ]
RawContent      : HTTP/1.1 200 OK
                  Server: webserver
                  Date: Wed, 27 Sep 2023 00:54:16 GMT
                  Transfer-Encoding: chunked
                  Connection: keep-alive
                  X-Frame-Options: SAMEORIGIN
                  Cache-Control: no-store, no-cache, max-age=0
                  Prevent...
Headers         : {[Server, System.String[]], [Date, System.String[]], [Transfer-Encoding, System.Str
Images          : {}
InputFields     : {}
Links           : {}
RawContentLength : 8
RelationLink    : {}
```

ステップ 5 : CIMCからの切断

Disconnect-Imc

UCS Managerでのデバイスコネクタのリセット

ステップ 1 : UCSMライブラリのインストール

コンピュータでPowershellを起動し、次のコマンドを実行します。

```
PS /Users/admin> Install-Module -Name Cisco.UCSManager
```

ステップ 2 : IPとクレデンシャルの設定

注：管理者アカウントとパスワードを設定する必要があります。管理者権限を持つユーザを使用することもできます。

```
PS /Users/admin> $ip = "x.x.x.x"
```

```
PS /Users/admin> $credentials = New-Object -TypeName System.Management.Automation.PSCredential -Argument
```

```
PS /Users/admin> $cookie = Connect-Ucs $ip -Credential $credentials | Select Cookie
```

```
PS /Users/admin> $headers = @{  
>> 'ucsmcookie'="ucsm-cookie="+$cookie.cookie  
>> }
```

ステップ 3：クラウドDNSの確認とIDの準備

```
PS /Users/admin> Invoke-WebRequest https://$ip/connector/DeviceConnections -Headers $headers -SkipCerti
```

次のような出力が表示されます。

```
CloudDns
-----
svc.ucs-connect.com
```

本体変数にクラウドDNS出力を使用します。

```
PS /Users/admin> $body = @{
>>   "CloudDns" = "svc.ucs-connect.com"
>>   "ForceResetIdentity" = $true
>>   "ResetIdentity" = $true
>> }
```

ステップ 4 : デバイスコネクタのリセット

```
PS /Users/admin> Invoke-WebRequest -Method 'Put' -Uri https://$ip/connector/DeviceConnections -Body ($body)
```

次のような出力が表示されます。

```
StatusCode      : 200
StatusDescription : OK
Content         : [
                  {
                    "CloudDns": "svc.ucs-connect.com",
                    "CloudDnsList": [
                      "svc-static1.intersight.com",
                      "svc.ucs-connect.com",
                      "svc-static1.ucs-connect.com",
                      "svc.intersight.com"
                    ]
                  }
                ]
RawContent      : HTTP/1.1 200 OK
                  Date: Wed, 27 Sep 2023 00:33:09 GMT
                  Server: Apache
                  Strict-Transport-Security: max-age=31536000; includeSubDomains
                  Cache-Control: no-store, must-revalidate, no-cache
                  Pragma: no-cache
                  X-...
Headers         : {[Date, System.String[]], [Server, System.String[]], [Strict-Transport-Security, Sy
Images          : {}
InputFields     : {}
Links           : {}
```

RawContentLength : 20468
RelationLink : {}

ステップ 5 : UCSMから切断

Disconnect-Ucs

関連情報

- [デバイス コネクタ](#)
- [PowershellとUCS](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント - Cisco Systems](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。